

第2号様式

事業計画書(案)

事業名	平成22年度 ふるさと創生基金事業 町内案内看板設置事業
事業の目的・内容	<p>[目的] 昨年度のワークショップ事業で協議した内容に基づき、住民自ら、わかりやすく活用できる地域の案内看板を作ってもらい、地域への愛着をもってもらうことで地域全体の一体感の醸成と活性化につなげる。</p> <p>[内容] ～ 自分たちで作り、自分たちで活用できる看板を ～</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各町内会の自由な発想で創意工夫を凝らした町内看板を作製する。 ・事業費は与板地域ふるさと創生基金事業等の予算を充てることとし、設置場所は町内会に一任する。作製・設置後の管理は町内会にお願いする。 ・市民参加の事業で進めることから、実施の有無については町内会の意向によることとする。地域の一体感を高めるために多くの町内会からの参加をお願いする。 <p>【事業の実施方法】</p> <p>(1) 看板の規格等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板の規格(大きさ、デザイン)については統一する。各町内1枚とする。デザイン等は住民代表の協議により決定する。 <p>(2) 住民代表による実行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板の規格等を検討するために10人程度の住民代表者で組織する。 <p>(3) 看板の作製</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板の掲載内容について町内会に一任し検討してもらう。 ・町内名を入れる。
事業の実施による効果	住民企画参加型の事業を実施し、住民からまちづくりの一端を担ってもらうことで、地域に対する愛着と住民相互のつながりにより地域全体の一体感の醸成を図ることができる。
事業の実施スケジュール	<p>4月 実行委員会・看板規格、デザイン内容協議・決定 22年度実施町内会選出(希望調査)</p> <p>5月 各町内へ規格・デザインその他決定事項周知</p> <p>6月～8月 実施町内設置場所・掲載内容決定</p> <p>9月～11月 看板設置作業</p>
備考	

